

2025 年 7 月 12 日 JMC例会 技術担当連絡事項

(技術より 練習録音のみによる記録です)

●みんな

- ・単調なリズムであるが、正確にまた揃えること。
- ・ひとつの音の長さや音量をしっかりと保つ。
(たとえばピアノのようではなく、オルガンの音のように音量を保つ)
- ・同じ音が続くとき、上に上がっていく音とずっと繋がっているとハーモニーが綺麗になる
(他のパートの音を聞き続ける)
- ・歌詞の発声の仕方 そろえる みんな 「なみ」 下がりやすい
「はやしのむこうにうみ」 なめらかにうたう。
- ・全体 かなりハーモニーが出来上がってきた。次回までに完成し、次は別の曲を。●コルプス
1～16小節の音取り

同じ音が続いたときはだんだん弱くならないようにすこしクレッシェントぎみで声をだす。

長音の場合オルガンのように同じ大きさを音をたもつ、気持ちとしてはクレッシェント気味で。

●Ave verum corpus 1～16小節 音取り&ハーモニー練習

- ・バリトン 同じ音が続くとき、上に立ち上がる感じで歌う
(下がらないようになる)
- ・セカンド ブレスの前後が同じ音の時、ブレスの後正確に同じ音に戻ること
- ・曲全体 穏やかに 時の流れのごとく歌う
- ・ゆっくりな曲なので音が切れないように、音符と音符の間を確実に歌う
- ・息は言葉の切れ目で行う。一緒に呼吸をそろえる。自分でイメージする。
- ・指揮を見て合わせる 指揮を飛び越して歌わない
- ・1～16小節で強調するカ所
6小節 de 10小節 pas 12小節 la
14小節 cru 15小節 ho

●夢見たものは

- ・1～17小節 音取り
- ・歌詞の意味をかみしめて 1～17小節出来れば後に繋がる